

稲作農家の皆さんへ



SDGs 未来都市

埼玉県

プラスチック被覆肥料の被膜殻の 河川等への流出防止に ご協力ください!

近年、被覆肥料の被膜殻が河川等へ流出する事例がみられます。
被膜殻が河川から海洋へ流出することで、地球規模での環境汚染が懸念されています。
代かき、田植えなどの作業時に被膜殻を水田の外へ流出させないように注意してください。

肥料成分が溶出した後の 被覆肥料の被膜殻



左：土中のプラスチック被覆肥料の被膜殻
右：取り出したプラスチック被覆肥料の被膜殻

〈対策の一例〉

- 畦畔管理
- 捕集ネットの使用
- 浅水代かき
- 施肥方法肥料の見直し



写真：捕集ネット

水田の外へ流出させないために 対策をお願いします! 詳細は裏面をご覧ください▶

プラスチック被覆肥料の被膜殻 流出対策のポイント



被膜殻流出抑制対策を行いましょ！

畦畔 管理

- **あぜ塗り**や**畦畔シート**の設置をしっかりと行い、水漏れを防ぐ。

浅水 代かき

- 入水までに田面の**高低差**をなくす。
- **代かき**はできるだけ**浅水**で行う。
- 田植え前の落水は行わず、**自然落水**で水位を調節する。
※これらは被膜殻だけでなく、湯水や肥料成分の流出防止にも有効な取組です。

肥料の 見直し

- 土壌診断や栽培歴等に基づいた施肥や側条施肥技術の導入等により**施肥量の削減**に努める。
- 堆肥や**有機質肥料**を導入する。



代替施肥を検討しましょ！

- **代替の施肥方法**（流し込み液肥等）を検討する。



捕集ネットを使用しましょ！

- 水尻に**捕集ネット**を設置して、プラスチック被膜殻の河川流出を防止する。
※ネットは網目2mm以下を使用しましょ。
※ネットの前に柵を設置し、ワラによる詰まり対策をしましょ。



埼玉県マスコット「コバトン」

問合せ先

埼玉県 農林部 農産物安全課
埼玉県さいたま市浦和区高砂 3 丁目 15 番 1 号
TEL 048(830)4053
FAX 048(830)4832
メールアドレス：a4070-04@pref.saitama.lg.jp

JAグループさいたま
JA 埼玉県中央会
JA 支援部農政・広報・組合員組織担当
TEL 048(829)3307
全農埼玉県本部 営農支援部
TEL 0480(26)3181

全国肥料商連合会
埼玉県部会
TEL042-989-6955
(千成産業(株))